



※清永啓太さん（地域おこし協力隊）のイラストを掲載します。季節で変わる予定ですので、楽しみに！

第一生命保険(株)と連携協定

2/16



伊佐市は民間企業とは初となる包括連携に関する協定を締結しました。これは高齢者支援や青少年育成、ワークライフバランスなどの10項目で、市民サービスの向上を図ることを目的とした協定です。

木戸伸治鹿児島支社長は「おかげさまで伊佐営業オフィス設立から63年。これからも地域のみなさまのお役に立てるよう、さまざま分野でご支援ができれば」と話しました。

郷土の誇りを襷にのせて

1/30



霧島市単人運動場をスタート・ゴールする6区間21.0975kmで健脚を競う「第35回県地区対抗女子駅伝競走大会」が開催されました。

伊佐チームは、学生ランナーの勢いとベテランの安定した走りですべてを尽くし、10位でフィニッシュ。惜しくもCクラス優勝とはなりませんでした。選手たちは来年大会での雪辱を誓いました。

旧西太良中卒業生が曾木の滝公園に植樹

2/15



旧西太良中学校の昭和38年卒業生有志による「二十日会」の会員が、桜の苗木など25本の植樹作業を曾木の滝公園で行いました。

これは、ボランティアによる美化活動の一環として会が企画・実施したもので、公園内の遊具広場・芝生広場などに会員が手分けして植樹を行いました。

この日は橋本市長も植樹作業を視察し、感謝状を授与して感謝の意を表しました。

伊佐ふるさと応援大使の 齊木由香さんが本を出版



伊佐ふるさと応援大使の和 cultura 研究家・齊木由香さん（大口出身）が、1月に『トップの意思決定』（イースト・プレス、320ページ、税込2,200円）を出版されました。

本書は、日本のビジネス界でトップとして活躍している経営者に齊木さんがインタビューし、「未来を創るための心得」をまとめたものです。

伊佐市立図書館（大口・菱刈）にも所蔵しています。ぜひご覧ください。

有事に備える災害協定

2/3



伊佐市と株式会社デベロップ（本社：千葉県市川市）は「災害時における移動式宿泊施設等の提供に関する協定」を締結しました。

この協定により、災害等の緊急時に「HOTEL R9 The Yard 伊佐」のコンテナ客室を避難所としてご提供いただけることとなります。

岡村健史代表取締役は「有事の際、レスキューホテルとして全国各地でご活用いただいている。観光と防災の面で伊佐のみなさまのお役に立てれば」と話しました。

県広報コンクールで ダブル受賞！

▼4月号 入選



▲12月号 特選

令和3年に発行された県内市町村の広報紙等を審査する県広報コンクールにおいて、広報いざが「組み写真」部門で特選、「一枚写真」部門で入選という光栄な賞をいただきました。

これからも、行政からのお知らせや明るい話題など、市民のみなさんに楽しんでいただけるような紙面づくりに努めてまいります。

宇宙の神秘に迫る！（表紙）

2/17



国立天文台研究員の今田大皓さんが、南永小中学校で「ふれあい天文学」の授業を行いました。

授業では、銀河系を忠実に再現した映像シミュレーションを使って、惑星の位置関係を詳しく解説。太陽をバスケットボールにたとえて、地球や惑星との大きさ・距離を比較することで理解を深めました。

今田さんは「宇宙には人間の想像をはるかに超える驚きがあることを伝えられたら」と話し、児童たちは「宇宙人はいるの？」「土星の輪っかに乗れる？」など、目を輝かせながら質問していました。